

46
王し三
聖徒伝 264

裁きに向かう 時代の歩み方

エレミヤ書 45～46章

諸国民の裁き・エジプト

世の終わりが迫ってる!! 実感することは？

いつ来るか分からないのが、主の再臨
(空中再臨・携挙)

一方、世の終わりを思わずにいられない
混沌と闇を深めて行く世界の現実が!!

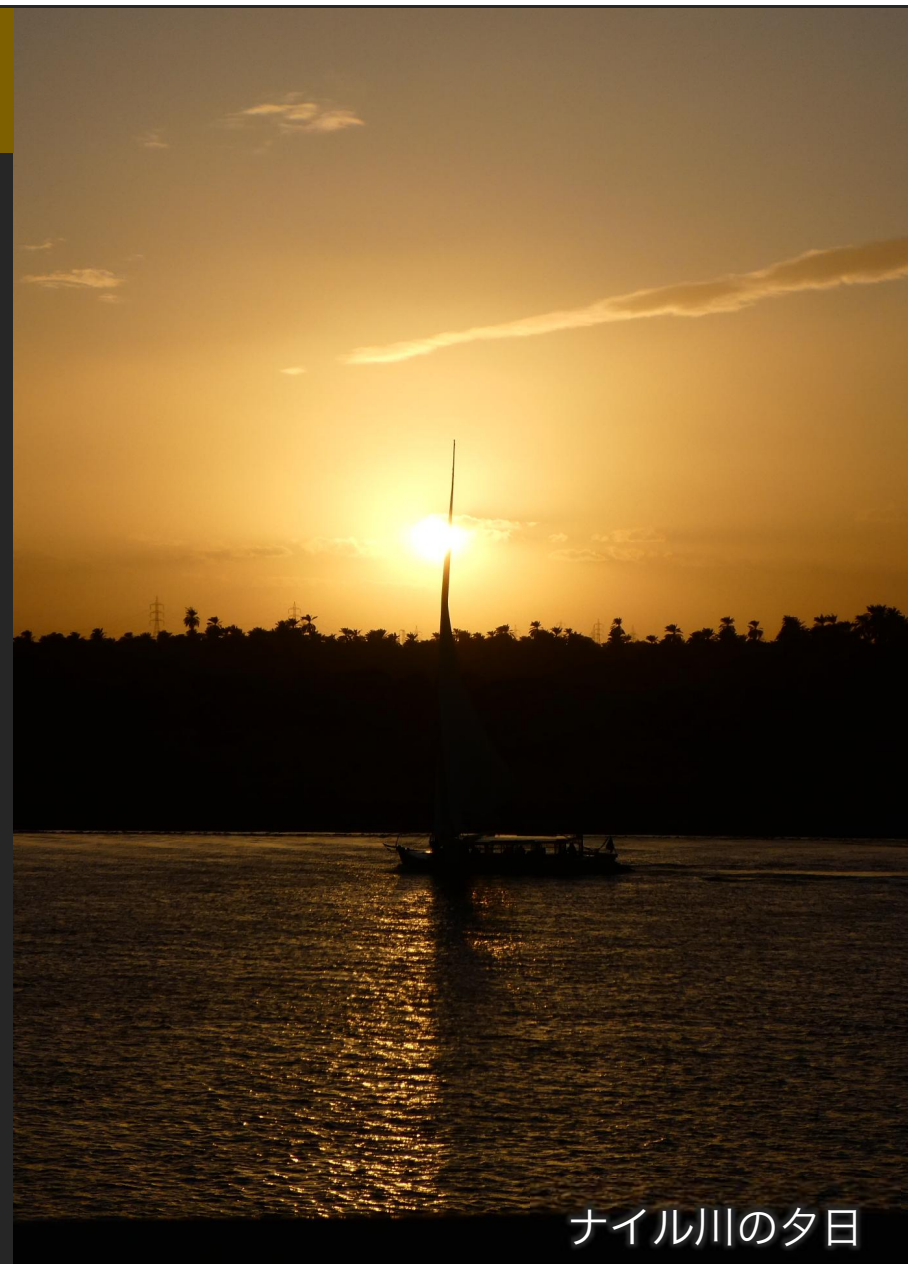
裁きに向かう時代の歩み方

①諸国民は裁かれる 45章

②エジプトも裁かれる 46章

③裁きに向かう世界にあって

まとめと適用



- イスラエルは、多くの預言者の警告も拒み、背きを重ねた。
- 北王国は、BC722年、アッシリアによって滅亡。
残る南王国も、バビロニアに滅ぼされ、エルサレムの民の多くは、強制連行された。(バビロン捕囚・BC586)
- 残された民には、さらなる苦難が襲いかかった。



バビロンの浮彫

前章のまとめ

残された民を襲った悲劇の末に…

- 総督が暗殺され、バビロニアの報復を恐れたユダの民は、エレミヤを偽預言者呼ばわりし、御告げと真逆のエジプトへ。
- エジプトに寄留した民は、エジプトの偶像を拝んでいた。捕囚の原因も、偶像への信仰が足りなかったからだと倒錯。
- バビロニアのエジプト侵略による、重い災いと完全な裁きが告げられた。

ユダの民は、なお偶像礼拝を重ね、滅びの宣告を受けた

前説

エレミヤ書の構成 諸国民の裁きの位置づけ

- クライマックス …イスラエルへの裁き・バビロン捕囚
- 後日談・エピローグ …エジプトへの寄留と裁き
- 外伝・スピンオフ …諸国民への裁き(45～51章)
- 結び …命運が分かれた、捕囚後の王たち(52章)

諸国民への裁きは、外伝・スピンオフ

【預言者視点で見る預言書は、こんな感じ？ 実際は？】



【預言者たちの告げたこと】





①諸国民は裁かれる

エレミヤ書45章

荒野の町

①諸国の裁き バルクへ 45:1

ユダの王、ヨシヤの子エホヤキムの第四年*
に、ネリヤの子バルク*が、エレミヤの口述
によってこれらのことばを書物に書いたとき、
預言者エレミヤが彼に語ったことばは、こう
である。

＊捕囚の約19年前

➡捕囚の厳しい裁きは告げられていた

＊エレミヤの書記。同郷の友。



ユダの荒野

①諸国の裁き 嘆くバルクに 45:2～3

「バルクよ、イスラエルの神、【主】は、あなたについてこう言われる。

『あなたは言った。ああ、私はわざわざいだ。
【主】は私の痛みに悲しみを加えられた。私は嘆きで疲れ果て、憩いを見出せない、と』」

- バルクが、エレミヤの口述筆記をした
主の裁きは、あまりにも厳しいものだった。
- 諸国民の裁きをなぜここまで嘆く？
➔ イスラエルの裁きと諸国民の裁きは一体



ユダの荒野

①諸国の裁き 民への裁き 45:4

「エレミヤよ、あなたは彼にこう言え。
『【主】はこう言われる。見よ。わたしは
自分が建てたものを自分で壊し、わたしが
植えたものを自分で引き抜く*。この全土を
そうする。』

＊主が生み育まれたイスラエルへの裁き

■イスラエルの王国と民を建てられた
主ご自身だけが、裁きを下す権限を!!

➡諸国の裁きも含まれる



ユダの荒野

①諸国の裁き

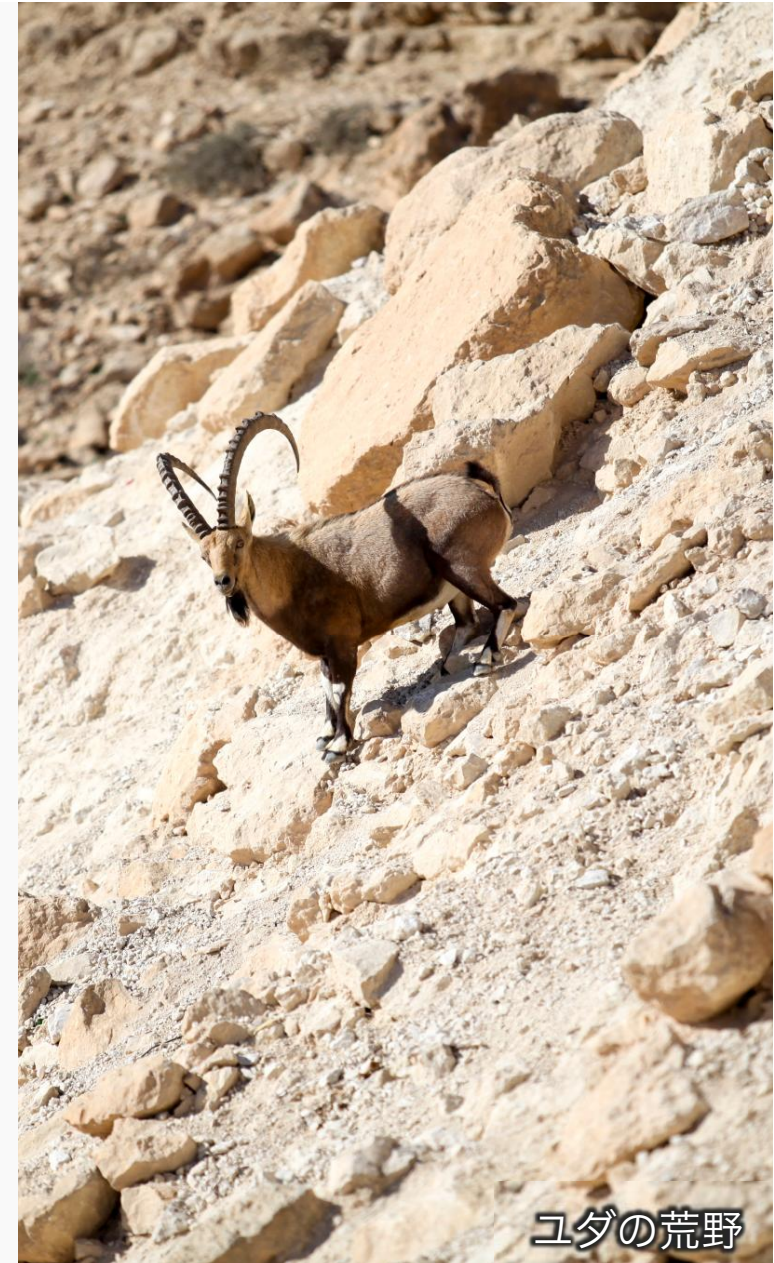
命の戦勝品 45:5

あなたは、自分のために大きなこと*を求めるのか。求めるな。見よ。わたしがすべての肉なる者に、わざわざを下そうとしているからだ——【主】のことば——。しかしわたしは、あなたが行くどこでも、あなたのいのちを戦勝品としてあなたに与える。』」

＊捕囚の裁きを主が思い直されること

➡もはや誰にも覆せない

■ 約束されたのは、裁きの中のバルクの命。



ユダの荒野

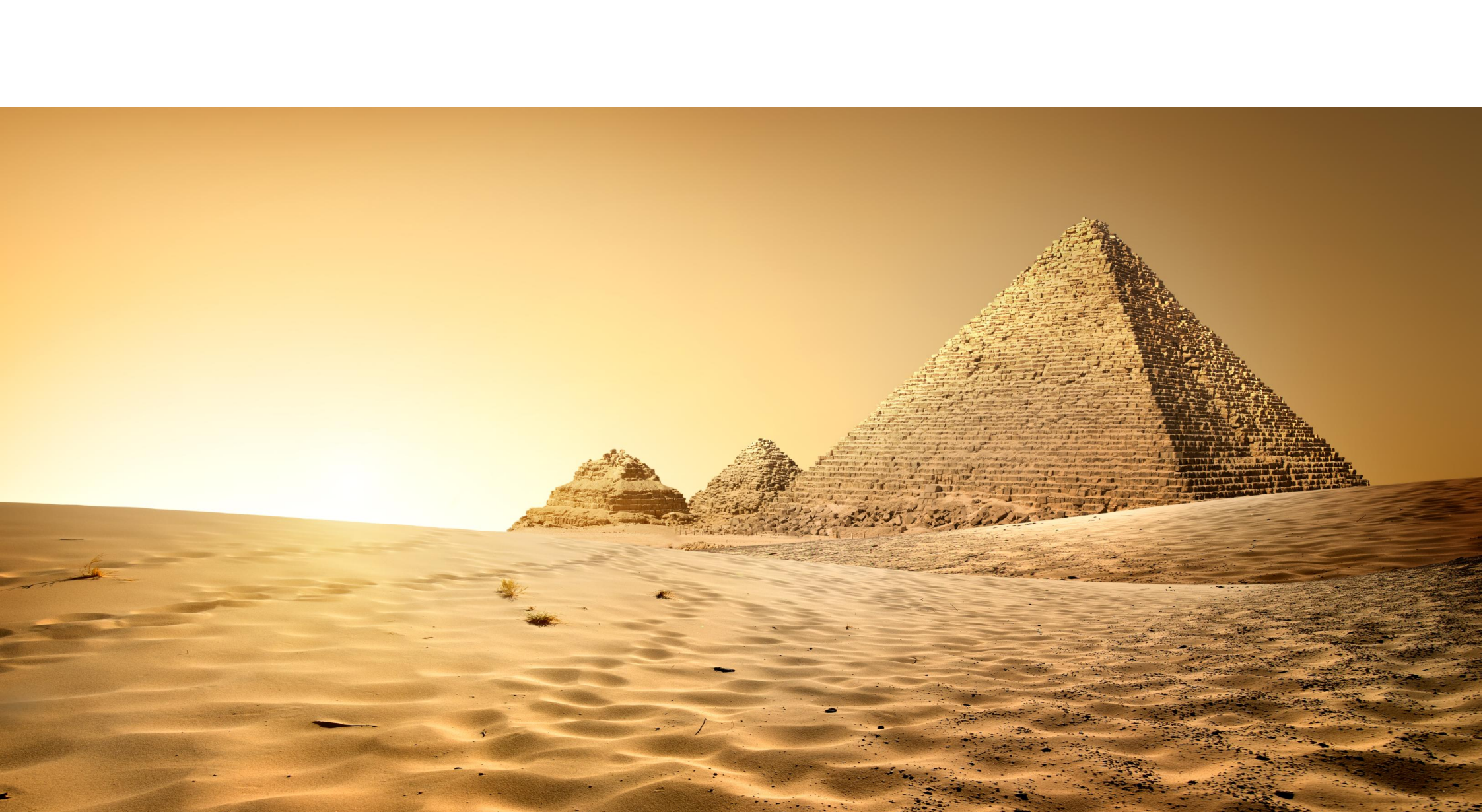
①諸国民は裁かれる

■主の裁きは、第一にイスラエルへの裁き

➡諸国民の裁きは、イスラエルの裁きに付随

■宣告された主の裁きは誰にも覆せない

➡主に従う者には、逃れの道がある



②エジプトは裁かれる

エレミヤ書46章

エジプトのピラミッド

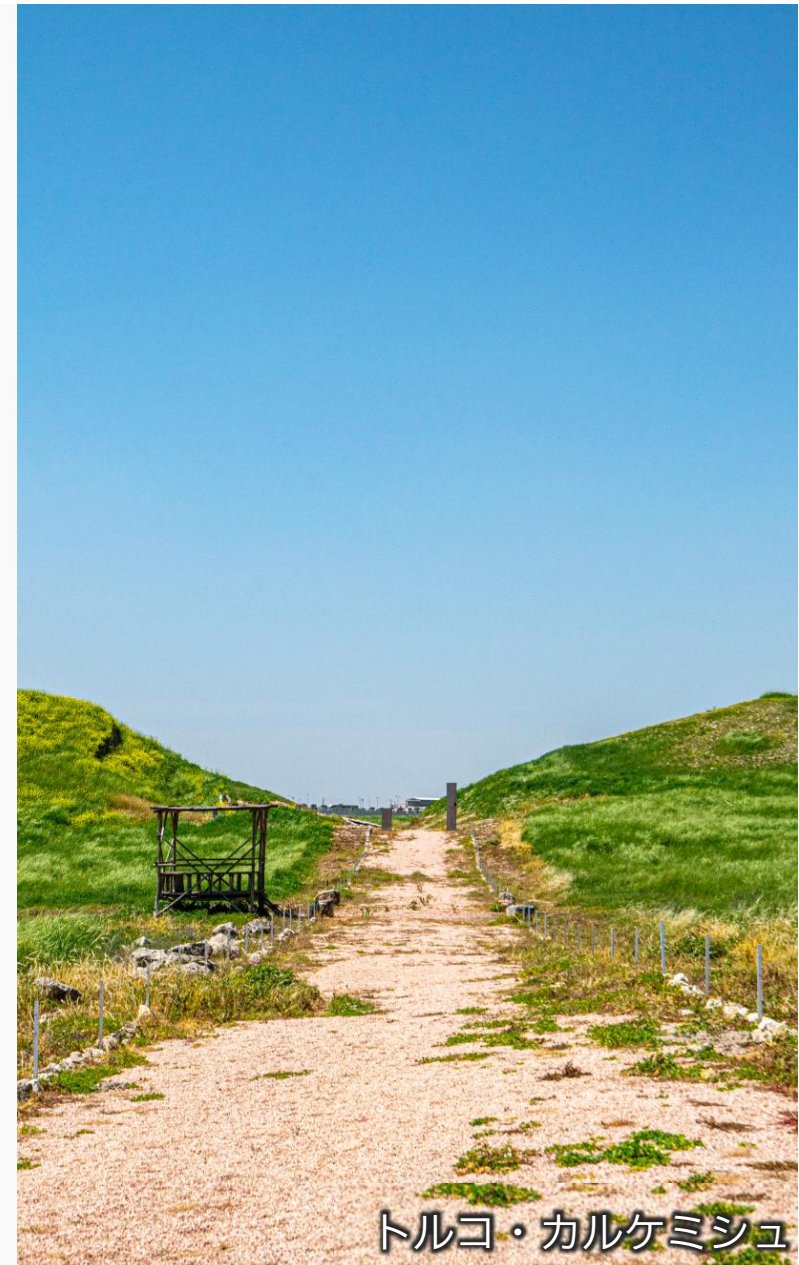
②エジプト

滅びの岐路 46:1～2

諸国の民について、預言者エレミヤにあった【主】のことば。

エジプトについて、すなわちユーフラテス河畔のカルケミシュ*にいたエジプトの王ファラオ・ネコの軍勢について。ユダの王、ヨシヤの子エホヤキムの第四年に、バビロンの王ネブカドネツアルがこれを打ち破った。

*カルケミシュの戦い …エジプトが敗北
バビロニアの台頭が明らかに!!



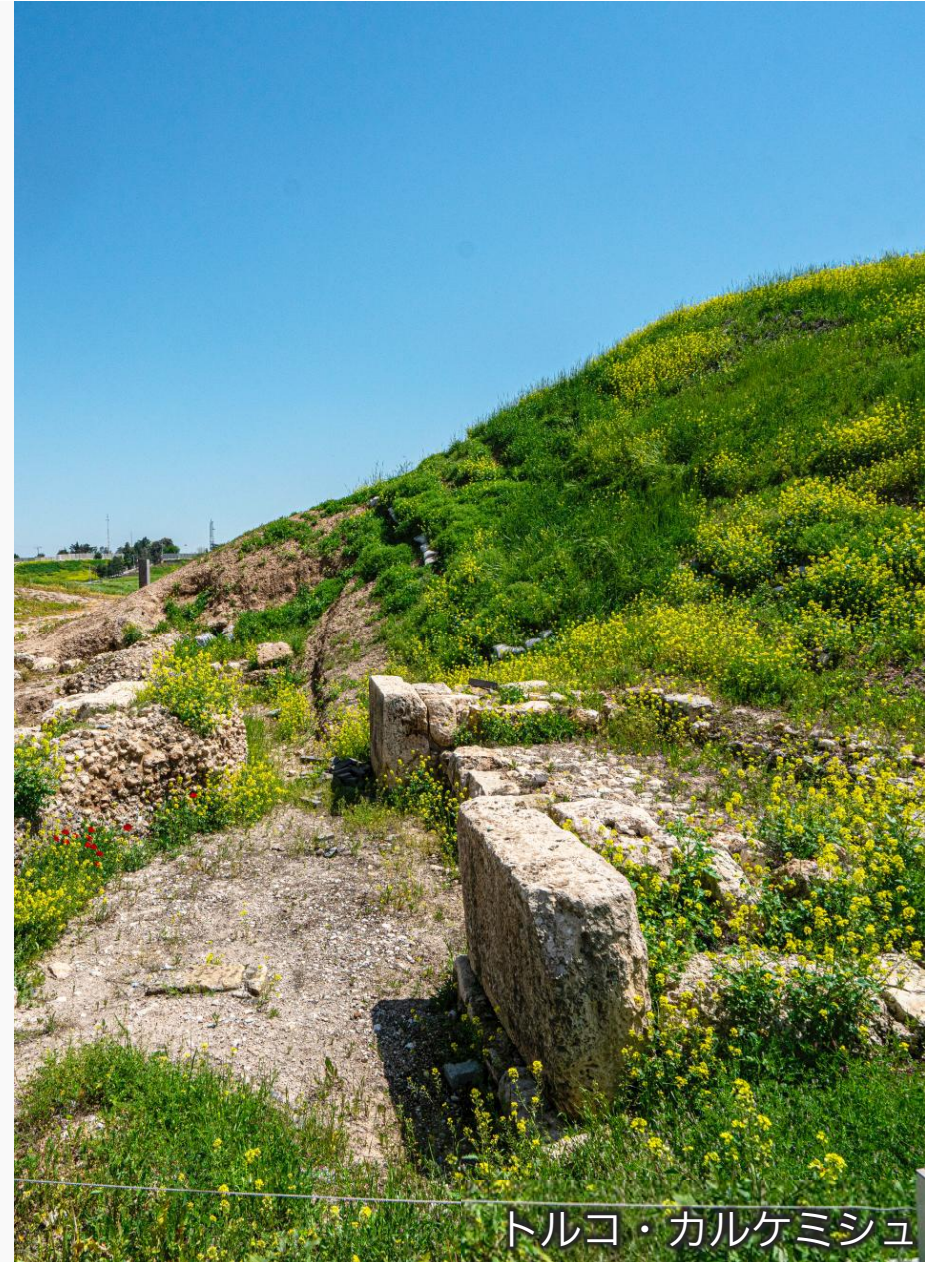
トルコ・カルケミシュ

②エジプト 号令 エレミヤ46:3～4

「盾と大盾を整えて、戦いに向かえ。

騎兵たちよ、馬に鞍をつけて乗れ。かぶとを着けて配置につけ。槍を磨き、よろいをまとえ。

■勇ましい号令と共に進撃した
エジプト軍だったが…。



トルコ・カルケミシュ

②エジプト

敗北 エレミヤ46:5～6

何ということか、この有様は。彼らはおじ惑い、うしろに退く。勇士たちは打たれ、うしろも振り向かずに逃げ去る。恐怖が取り囲んでいる。——【主】のことば——

足の速い者も逃げられない。勇士たちも逃れられない。北の方、ユーフラテス川のほとりで、彼らはつまずき倒れる。

■最強を誇ったエジプト軍の無残な敗退。

➡エジプトに頼ったイスラエルの敗退



トルコ・カルケミシュ

②エジプト

滅びの予兆 46:7～8

ナイル川のように湧き上がり、奔流のように逆巻くこの者はだれか。

エジプトは、ナイル川のように湧き上がり、奔流のように逆巻く。彼は言う。『湧き上がって地をおおい、町も住民も滅ぼそう。』

■ カルケミシュの敗退は、滅びの予兆。
神の裁きがナイル川に象徴される。



②エジプト

主の日の裁き 46:9～10

馬よ、進め。戦車よ、走れ。勇士たちは出陣せよ。盾を取るクシュ人、プテ人、弓を引くルデ人*よ。

その日は、万軍の【神】、主の日、敵に復讐する復讐の日。剣は食らって満ち足り、彼らの血に酔う。北の地、ユーフラテス川のほとりでは、万軍の【神】、主に、いけにえが献げられる。

*クシュ(エチオピア)、プテ(リビア)、
ルデ(リディア)…エジプトの傭兵

ここから記される
のは主の日の裁き

ユーフラテス



②エジプト エジプトの恥辱 46:11～12

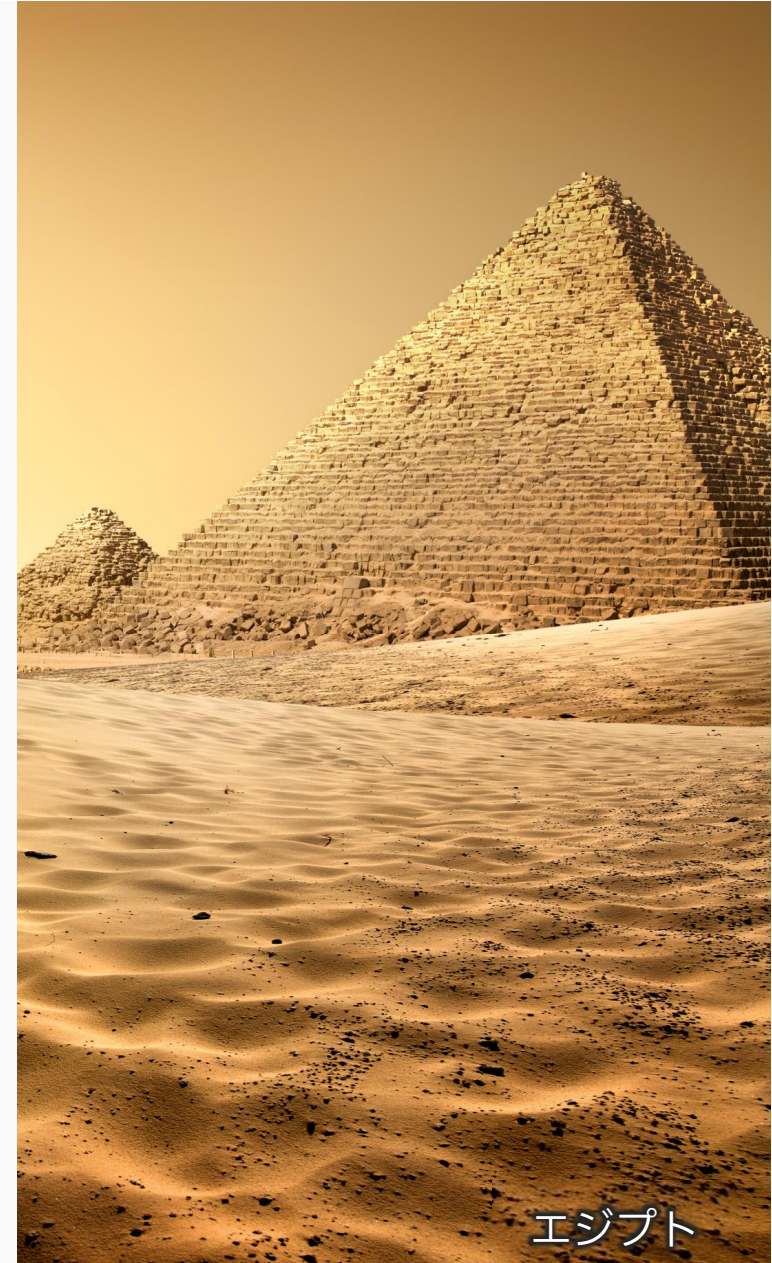
おとめである娘エジプトよ、**ギルアデ***に上って乳香を取れ。多くの薬を用いても無駄だ。おまえには癒やしがたい。

国々は、おまえの恥辱のことを聞く。おまえの哀れな叫び声は地に満ちる。勇士が勇士につまずき、ともに倒れるからだ。」

＊ヨルダン川東岸…この付近も戦場に

■悲惨な裁きのただ中で、香も薬も無意味。

栄華を失ったエジプトは、恥辱にまみれる。



エジプト

②エジプト エジプト全土 46:13～14

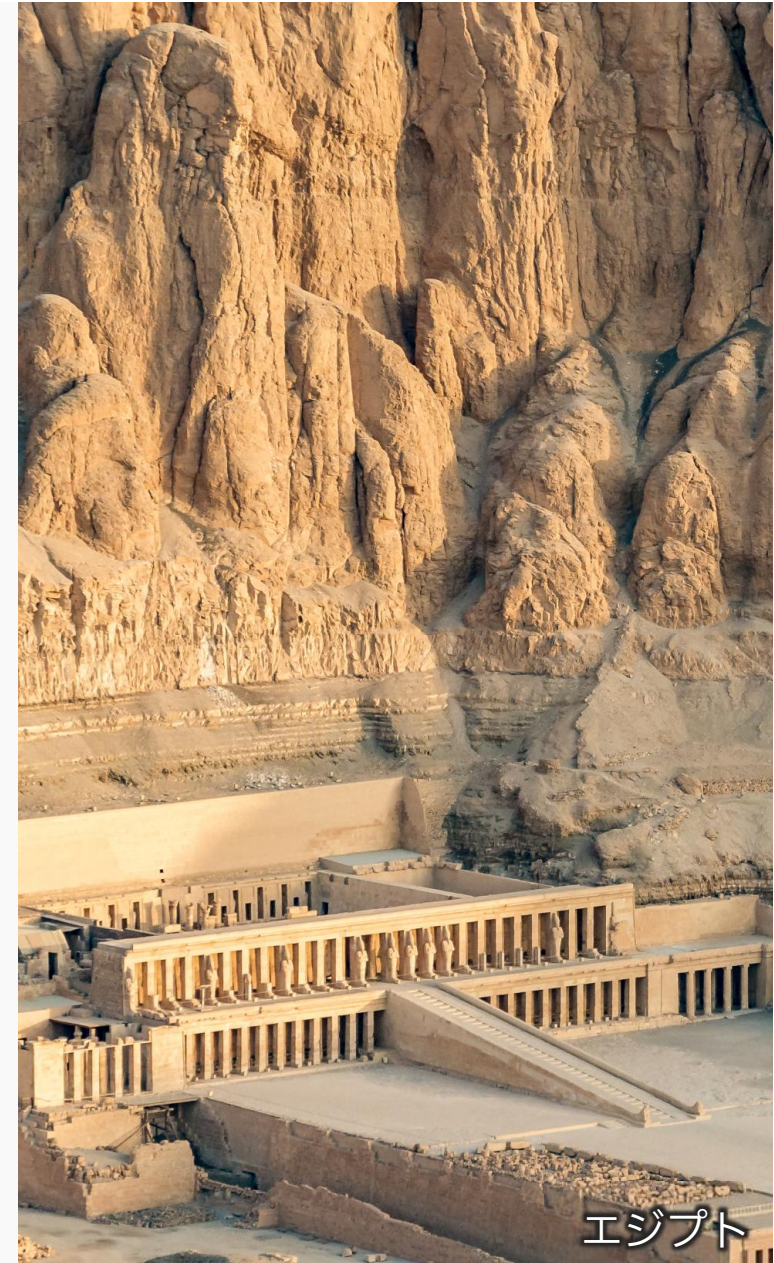
バビロンの王ネブカドネツアルが来て、エジプトの地を討つことについて、【主】が預言者エレミヤに語られたことば。

エジプトで告げ、ミグドルで聞かせ、メンフィスとタフパンヘス*で聞かせて言え。

「配置について、備えをせよ。剣がおまえの周りを食い尽くすからだ。」

*エジプト各地。

…タフパンヘスは、ユダの寄留地。



エジプト

②エジプト

突き刺されて 46:15～16

なぜ、おまえの雄牛*は押し流されるのか。それは踏みとどまり得ない。【主】が彼を突き倒されたからだ。

多くの者がつまずき、倒れる。彼らは互いに言う。『さあ、われわれの民のところ、生まれ故郷に帰ろう*。あの虐げる者の剣を避けて』

*牛はエジプトの豊かさの象徴。神々の一つ。

*傭兵もそれぞれの故郷に帰ってしまう。



エジプト

②エジプト

逸した救い 46:17～18

彼らはそこで叫んだ。エジプトの王ファラオは、時期を逸して騒ぐ者。

わたしは生きている。——その名を万軍の【主】という王のことば——**タボル***が山々の間にあるように、**カルメル***が海のそばにあるように、彼は必ず来る。

＊デボラが陣を敷き、侵略者と決戦

＊エリヤがバアルの祭司と対決

■あくまでイスラエルを通しての宣告



タボル山

②エジプト 捕囚の身支度 46:19～20

エジプトに住む娘よ、捕囚となる身支度をせよ。メンフィスは荒れ果て、焼かれて住む者もいなくなるからだ。

エジプトは、かわいらしい雌の子牛。しかし北から**アブ***が襲って来る。

***バビロニアの侵略軍**



②エジプト

傭兵の四散 46:21

その中にいた傭兵も、**肥えた子牛***のようだ。彼らもまた、背を向けてともに逃げ、立ち止まろうともしない。彼らの滅びの日、刑罰の時が、彼らの上に来るからだ。

***屠られるのを待つだけ**

■最強のエジプト軍を支えていた傭兵も、なすすべなく逃げ惑う。



②エジプト

侵略者 46:22～24

彼女の声は逃げ去る蛇の音のようだ。敵が軍勢を率い、木こりのように、斧を持って入って来るからだ。

彼らはその森を切り倒す。——【主】のことば——それがいかに奥深くても。実に、彼らはいなごより多くて数えきれない。

娘エジプトは辱められ、北の民の手に渡される。」

■ エジプトは侵略者の大軍に滅ぼされる。



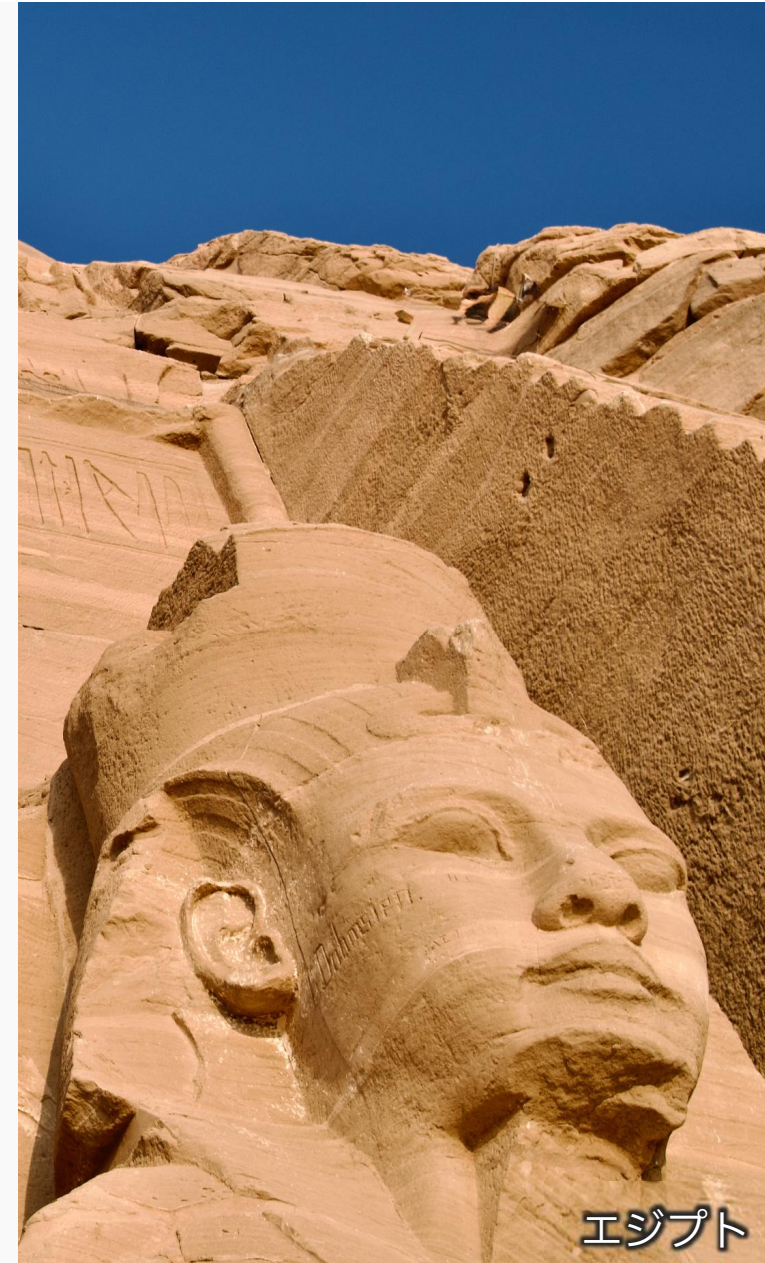
バッタの大群

②エジプト

主の罰 エレミヤ46:25

イスラエルの神、万軍の【主】は言われる。
「見よ。わたしは、テーベのアモン、ファラオとエジプト、その神々と王たち、ファラオと彼に拠り頼む者たちを罰する。

■ エジプトの主要な都市は、滅ぼされ、
偶像は破壊され、王たちは罰せられる。



エジプト

②エジプト

捕囚 エレミヤ46:26

わたしは彼らを、そのいのちを狙う者たちの手に、バビロンの王ネブカドネツアルの手とその家来たちの手に渡す。その後エジプトには、昔のように人が住むようになる——
【主】のことば。

■ エジプトにもバビロニアによる捕囚が!!



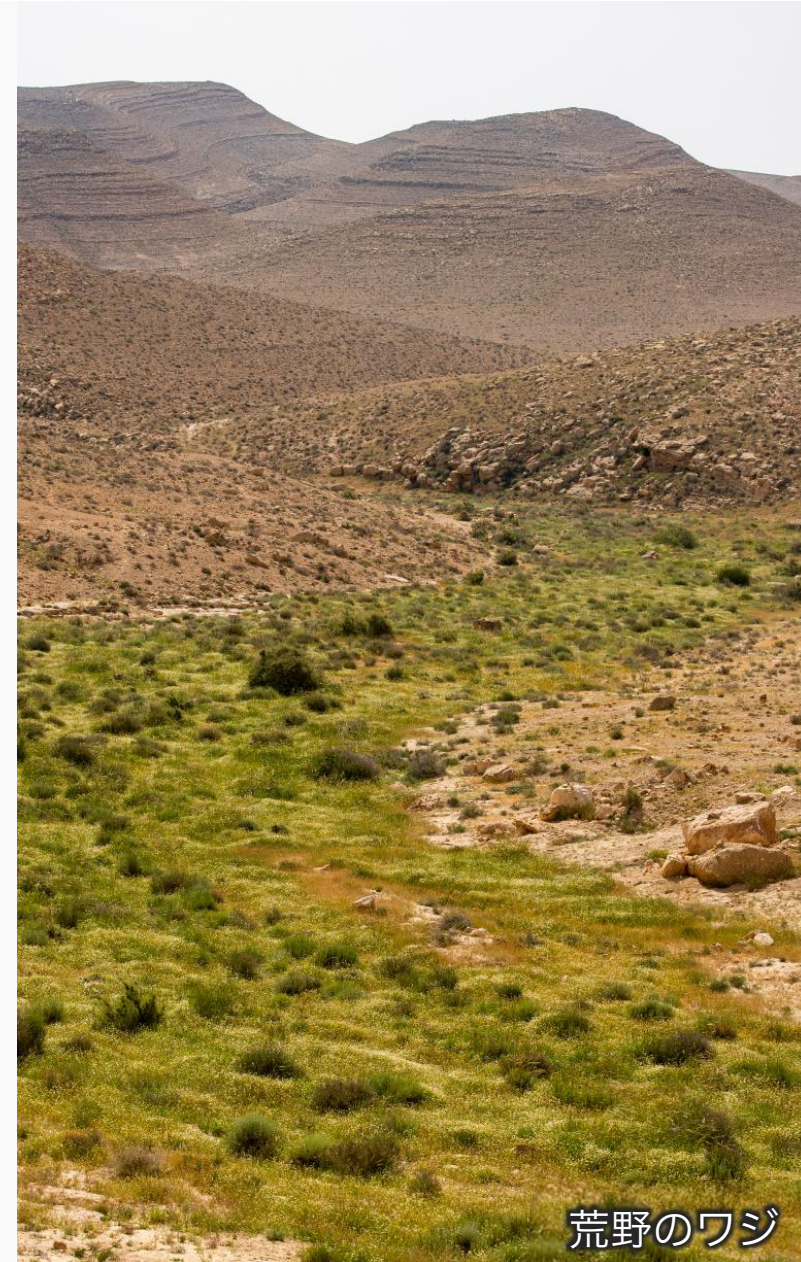
エジプト

②エジプト

恐れるな 46:27

わたしのしもべヤコブよ、恐れるな。イスラエルよ、おののくな。見よ。わたしがあなたを遠くから、あなたの子孫を捕囚の地から救うからだ。ヤコブは帰って来て、だれにも脅かされずに平穏に安らかに生きる。

■ 諸国民への裁きの箇所、
イスラエルへの励ましと、
将来の帰還の約束が!!



荒野のワジ

②エジプト

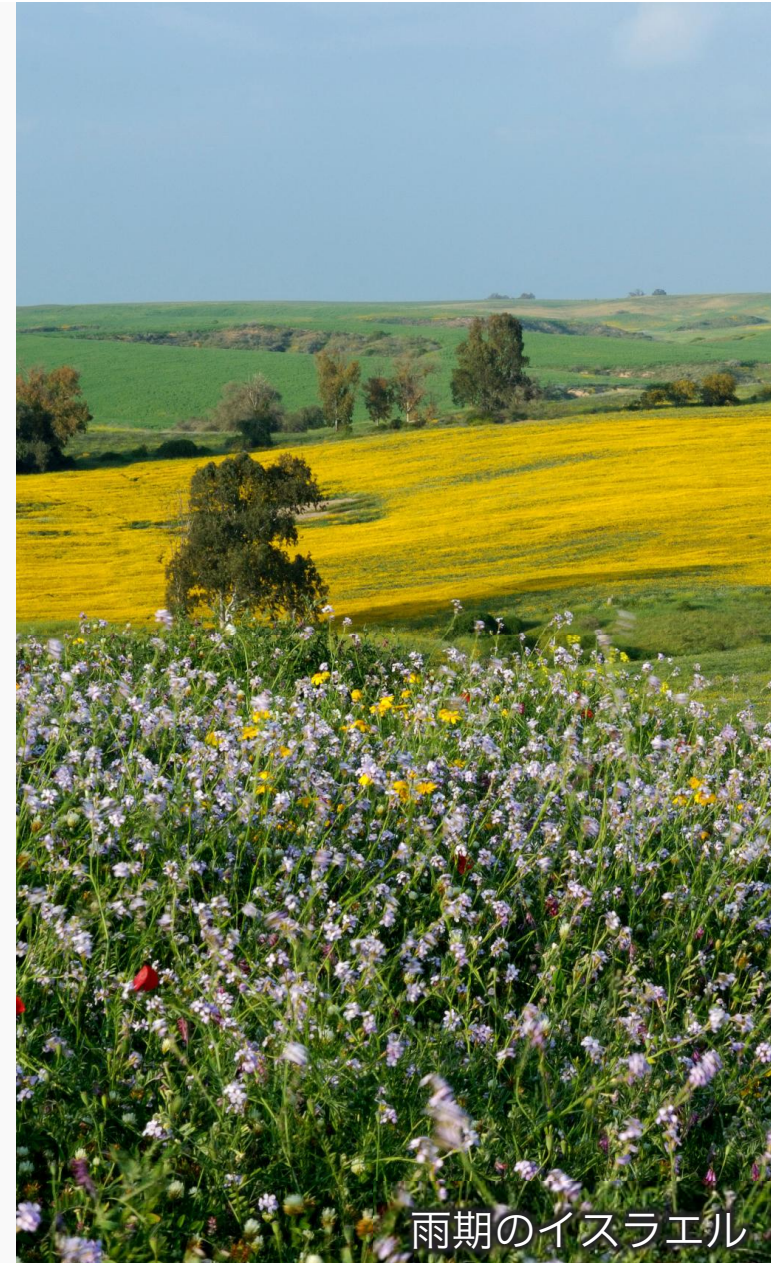
主の約束 46:28

わたしのしもべヤコブよ、恐れるな。——
【主】のことば——わたしが、あなたとともにいるからだ。わたしは、あなたを追いやった先のすべての国々を滅ぼし尽くす。しかし、あなたを滅ぼし尽くすことはない。ただし、さばきによってあなたを懲らしめる。決してあなたを罰せずにおくことはない。」

■ 諸国民が滅ぼし尽くされても、

イスラエルが滅ぼし尽くすことはない。

■ 懲らしめは、主の愛の証し。



雨期のイスラエル

②エジプトは裁かれる

■ 諸国民の裁きの筆頭が、エジプト。

- ➡ 裁きを招いたユダの民の寄留地
- ➡ 世俗の象徴
- ➡ 偶像礼拝の中心地

■ 裁きの宣告の中でも告げられる、イスラエルへの励まし

- ➡ イスラエルを迫害した国々は滅ぼされるが、イスラエルが滅ぼし尽くされることはない



まとめと適用

③裁きに向かう世界にあって

エジプトの遺跡

- ①あくまで、イスラエルに告げられたもの
- ②裁きの最大の理由は、イスラエルへの迫害
そして、偶像礼拝、傲慢、様々な欲望による罪
- ③裁きの宣告の一方、イスラエルへの励まし、慰めが。

まとめ

諸国民への裁きの土台

■ 諸国民への裁きの土台が、アブラハム契約の付帯条項
「わたしは、あなたを祝福する者を祝福し、
あなたを呪う者をのろう。創世記12:3」

① **律法時代**…イスラエルへの態度が、諸国民の裁きを決定

② **今の時代**…イスラエルへのメシアへの態度が裁きを決定

③ **大艱難時代にも**…イスラエルへの態度が裁きを決定

まとめ

大艱難時代の諸国民の裁き

- イスラエルへの最終的な裁きが、大艱難時代。
 - ➡ 世界的な災いに、諸国民は巻き込まれる
世界的大宣教による、救いの恩恵にもあずかる
- 艱難期を生き延びた諸国民を、再臨のメシアが裁く。
「羊とやぎの裁き」
 - ➡ やぎ・イスラエルを迫害 ➡ 永遠の滅び
 - ➡ 羊・イスラエルを助けた ➡ 神の国・永遠の命

■すべての異邦人に求められていること

①イスラエルのメシアを信じること

②イスラエルの救いを覚え、献げること

「彼らは喜んでそうすることにしたのですが、聖徒たちに対してそうする義務もあります。異邦人は彼らの霊的なものにあずかったのですから、物質的なもので彼らに奉仕すべきです。ロマ 15:27」

適用

今、イスラエルの置かれた現状

■ 10・7以降、世界中でますます激化する反ユダヤ主義
欧米で猛威をふるう、**イスラム社会主義**。

核は、**原理主義イスラム教徒 + 極左**

そのイデオロギーに飲み込まれる人々が増大。

例) ユダヤ人になりすましたアカウント

■ イスラエルを絶対悪に仕立て、正義の側から叩く人々。
➡ 自分の感情第一で、人に聴かない。事実を見ない。

クリスチャンに求められていることは？

- **イスラエルの現状を正しく理解しよう。正しく伝えよう。**
正しく伝えてくれる人に聞こう。支援しよう。
身近にいる人に、イスラエルを正しく伝えよう。
- **イスラエルのために献げよう。**
メシアニック・ジューの伝道団体を特に覚えよう。
例) ワンフォーイスラエル(イスラエル聖書大学)
アリエルミニストリーズ

★ 裁きに向かう世界にあって ★

- イスラエルのメシアへの信仰を強めていこう。
再臨、栄化に至るゴール見据え、成長していこう。
- イスラエルの救いを覚え、祈っていこう。
正しくイスラエルを理解し、伝えよう。
- 自己中心が今の時代。独りよがりにならないよう、
主に聴き、人々に聴きつつ、仕えていこう。

てん　とう　わたし　つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

わたし　かみ　みこ　しゅ
私たちは、神の御子、主イエス・キリストが、

わたし　つみ　あがな　じゅうじか　し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか　ほうむ
②墓に葬られ、

みっかめ　ふっかつ　しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。

わたし　さいりん　しゅ　ま　のぞ　よ　つか
私たちは、再臨の主を待ち望みつつ、世に遣わされます。

しゅ　あい　たみ　すく　ひつよう　おぼ　いの　ささ
主の愛する民イスラエルの救いと必要を覚え、祈り、献げます。

しゅ　き　ひとびと　き　ち　しお　ひかり　もち
主に聴き、人々に聴きます。地の塩、世の光として用いてください。

しゅ　な　いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。　アーメン」